

2023（令和5）年用年賀はがきの券種一覧

2023 年用年賀はがきの一覧および当初発行枚数の券種別内訳は、下表のとおりです。（販売状況に応じて順次追加発行します。）。

総発行枚数は別にお知らせします。デザインなどは別紙2のとおりです。

種 類		当初発行枚数	売価	備 考
年賀はがき	無地	2億66万枚	63円	—
	無地（くぼみ入り）	20万枚	63円	目の不自由な方に、上下・表裏を容易に区別していただけるよう、おもて面左下に半円のくぼみが入ったはがきです。
	無地（四面連刷）	4億9,478万枚	252円	主として大量印刷用に、はがき4枚を田型に連刷したものです 郵便物として差し出される場合は、必ず4枚に切り離してお使いください。1枚ずつに切り離していない場合は、郵便はがきとしてお引き受けできません。
	無地（インクジェット紙）	5億1,324万枚	63円	—
	無地（インクジェット写真用）	2,214万枚	73円	デジタルカメラなどで撮影した写真の印刷に適したはがきで、インクジェット紙に比べて光沢感が強く、鮮やかな発色が可能です。 染料系インクジェットプリンター専用です。
	ディズニー（インクジェット紙）	2億6,178万枚	63円	—
	広告付（15種類）	182万枚	58円	各券種はそれぞれ地域限定の販売です。 詳細は別紙2のとおりです。
	オリジナルなど	760万枚	右記のとおり	・オリジナル用（四面連刷）：252円 ・オリジナル：郵便料額（63円/枚）に加え、申込枚数に応じた広告料などを申し受けます。
寄付金付絵入り年賀はがき	全国版	3,156.8万枚	68円	—
	地方版（27種類）	1,736.8万枚	68円	各券種はそれぞれ地域限定の販売です。詳細は別紙2のとおりです。なお、郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」で販売するほか、郵便振替による通販では、全27種類をセットにした「地方版セット」を販売します。郵便振替による通信販売の詳細は別紙3のとおりです。
券種未確定		8,884.4万枚	—	販売状況に応じ、券種を決定します。
全種類 合計		16億4,000万枚		

四面連刷に関するご留意事項

四面連刷の年賀はがきは、2022年10月11日（火）から前売渡しをします（郵便はがきとしてご利用いただけるのは同年11月1日（火）以降です。ただし、年賀状としての受付は同年12月15日（木）からですので、ご注意ください）。

そのほか、四面連刷の前売渡しに関するご留意事項は以下のとおりです。

1 前売渡期間（2022年10月11日（火）～同年10月31日（月））中の取り扱い

申込書に必要事項をご記入いただき、原則としてお客さま、またはお客さまの納品先が印刷会社であることを確認の上、前売渡しをします。

四面連刷の年賀はがきは、主として印刷会社での大量印刷用に発行しているものであり、前売渡期間については、印刷会社が年賀はがき販売開始後できるだけ早く、印刷した年賀はがきを自社店頭と並べることができるように、販売期間前に特別に売渡しているものです。

このため、この期間におけるそれ以外の目的（個人でのご利用など）でのご購入はお断りします。郵趣などご利用の個人のお客さまについては、2022年11月1日（火）からご購入いただけます。

2 販売期間（2022年11月1日（火）～2023年1月10日（火））中の取り扱い

申込書に必要事項をご記入いただいた上で、販売します。

3 差出時の注意点

差し出しされる場合は、必ず4枚（1枚につき、長辺148mm、短辺100mm）に切り離してください。